

1 事業概要

		課名	美術博物館	事業No.	328
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H1	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		3	地育力が支える学び合いで、生きる力を持ち、心豊かな人材を育む	
			4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす	
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画	
				飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン	
法令・例規等			博物館法		
			飯田市美術博物館条例		
事業目的	対象	飯田市民及び下伊那郡住民			
	意図	「伊那谷の自然と文化」の特性と魅力を美術博物館で学び合う			

2 事業内容

29年度取組	取組内容	経費の内容					事業費(千円)										
		総合的な教育普及活動として、美博まつり、学芸祭を行いました。 自然部門では、自然講座、子ども科学工作教室、子ども地球探検隊、天文講座、化石標本室ワークショップ、自然史発表会、ジオパーク看板設置を行いました。 人文部門では、文化講座、古文書講座を行いました。 美術部門では、美術講座、春草講座、美術鑑賞の会、子ども美術学校、美術ワークショップを行いました。 藤本四八氏を顕彰する子ども写真教室、美博小中高校生写真賞の事業、市民ギャラリーの運営、伊那谷研究団体の活動への支援を行いました。	専門研究員等賃金	2,323	自然部門教育普及	1,235	人文部門教育普及	284	美術部門教育普及	1,079	総合教育普及	980	伊那谷の自然と文化研究事業補助金	400	部門共通	172	その他の経費
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	平成32年度実績										
	講座等開催数	回	192	185													
	講座等参加者のべ人数	人	4,777	7,138													
29年度決算(千円)	予算額	7,448	特定財源内訳及び補足事項														
	決算額	6,473	(そ) 美術博物館施設使用料 359千円														
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 美術博物館受講者負担金 312千円													
		県支出金	0	(そ) 過疎地域自立促進基金繰入金 921千円													
		地方債	0	(そ) 諸収入 150千円													
		その他	1,742														
一般財源	4,731																

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 中 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	11	1	450	400	美術博物館事業費
2	1	10	5	6	11	18	556	541	菱田春草顕彰事業費
3	1	10	5	6	11	20	289	163	展示公開事業費
4	1	10	5	6	11	22	3,533	2,778	教育普及事業費
5	1	10	5	6	11	23	2,620	2,591	美術等活動推進事業費
6									
7									
振り返り課題認識		・一般向け講座は、情報発信の強化に努めたことにより、参加者数が改善傾向であり、新たな参加者を獲得することができました。小中学生向け講座は参加者の満足度が高く、美術や科学分野等では学校教育を補う事業として注目されています。また、美博まつりは参加者数が安定してきました。学芸祭は菱田春草常設展示スタートの年であることから春草をテーマに設けて口頭発表を行い、例年とは違った取り組みとなるよう工夫しました。							
上記の課題解決のための有効策		・講座や講演会のプログラムは、一般向け、小中学生向けと内容が充実してきており、安定的な参加者を確保しています。 ・今後は新たな参加者に対するPR方法としてSNS等による情報発信を強化していく必要があります。また、数多くの事業を実施している状況のため、効率化に向けた見直しも必要となります。							
次年度に向けての取り組み		・館全体で協力して情報発信を心掛けます。 ・学芸祭は自然・文化展示室リニューアルに合わせて、開館以来の当館の研究蓄積をテーマにした内容とします。							